

施策評価調書

整理番号 **27**

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	V	パートナーシップ都市
施策名	⑤	国際交流と地域間交流の推進

所管部局	所管部長の氏名
企画総務部	新井 清宏

1 関連する個別計画 **PLAN**

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
なし				

2 施策目的(何を対象にどのような状態にしたいのか・どのような状態に持っていきたいのか)

No.	施策目的	関連する施策方針
1	市民一人一人が国際社会に参加し、国際交流・協力において重要な役割を担い得る状況にあり、国際交流を推進することで、国際化にふさわしい環境を整備する。	1 国際化にふさわしい環境整備 2 市民主体の国際交流の推進
2	友好都市である木津川市、共通の行政課題を持つ近隣自治体、山陰海岸ジオパーク推進協議会構成自治体など、交流のある国内都市との間で幅広く連携協力をし、情報や産業、生活、文化など地域間の連携と市民主体の交流を促進することにより、地域を活性化させる。	3 地域間の連携と交流の強化

3 目標値など

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時 (H17)		後期基本計画作成時 (H20)		H23年度実績値 (現状)		目標 (H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
	国際都市にふさわしい環境づくりをめざします	姉妹・友好都市提携締結数	0都市	H17	1都市	H21	1都市	H23	2都市	H26
	外国人も暮らしやすい環境づくりをめざします	市ホームページ外国語表記数(行政情報)	新規	-	1言語	H21	3言語	H23	3言語	H26

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時		H23年度実績値 (現状)		目標	
				年度	年度	年度	年度		
	なし								

4 評価結果一覧

DO

CHECK

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業評価結果								施策評価結果					
			H23決算額	H24予算額(一般財源)	根拠法令	単独事業	財政負担	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値	説明	施策目的	施策貢献度	今後の方向性			
1 国際化にふさわしい環境整備	市ホームページへの外国語の表記について、他施策に位置付けられている「市ホームページ運用管理事業」で実施している。また、日本語教室の開催や通訳・翻訳ボランティアの発掘・派遣事業についても、施策方針「2 市民主体の国際交流の推進」の中の「国際交流活動推進事業」における補助金交付先の市国際交流協会が実施している。																	
2 市民主体の国際交流の推進	1 国際交流活動推進事業	企画政策課	1,100	810(810)	なし	含む	単費	サービ	団体	補	3	個性魅力	1	A	現状維持			
3 地域間の連携と交流の強化	1 友好都市交流事業	企画政策課	28	30(30)	なし	含む	単費	サービ	団体	直・補	3	個性魅力	2	A	現状維持			
			計	1,128	840(840)													

5. 今後の施策展開について

ACTION

財源が減少していく中で、効率的・効果的に施策を推進するために、どのように施策展開を図っていくのか	No.	歳出抑制の考え方	補完・代替措置などがある場合は、その内容
	1	国際交流活動推進事業については、国際交流協会の会員数増加及び自主財源の確保を目指すことにより、歳出の抑制を図る。	

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	03国際交流推進事業
細事業名	01 国際交流活動推進事業			決算書 P.86
総合計画	基本方針	V パートナーシップ都市	計画項目	⑤ 国際交流と地域間交流の推進
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
1,100千円		1,107千円	7千円	99.3%
目的	諸外国の人々との親善活動を通じて、幅広い分野での国際交流を推進し、人・ものが活発に交流し活力にあふれるまちづくりを図るため、京丹後市国際交流協会の活動を支援する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市民全体の国際交流を推進し、多文化共生のまちづくりの実現に向け、国際理解啓発活動や在住外国人との交流事業を行う京丹後市国際交流協会に対して、補助金を交付し活動を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 国際交流協会活動費補助金 1,100千円 【京丹後市国際交流協会の会員数】（平成24年3月31日現在） <ul style="list-style-type: none"> ・個人会員：128人 団体会員：4団体 【京丹後市国際交流協会の実施事業】 <ul style="list-style-type: none"> ・国際理解の啓発及び推進事業 <ul style="list-style-type: none"> 国際理解教室〈2回〉 (参加者：計103人) 多文化交流講演会 (参加者：230人) ・外国人との交流推進及び支援事業 <ul style="list-style-type: none"> きょうと留学生ツアーin京丹後市 (留学生：30人 受入家庭：24家庭) 国際交流パーティー (参加者：33人) インターナショナルクッキング教室 (参加者：30人) 英語・中国語初級講座 <ul style="list-style-type: none"> 〈前・後期 計4講座〉 (参加者：全講座計104人) ガイド通訳のための地域学・ガイド講座 (参加者：13人) ・日本語教室事業 <ul style="list-style-type: none"> 日本語教室〈通年〉 (日本語能力試験合格者：2人) 日本語教室推進委員会〈3回〉 日本語ボランティア連絡会議〈2回〉 北部日本語ボランティア研修〈3回〉 ・他団体などとの連携事業（京丹後ローターアクトクラブへの活動紹介） ・その他（ホームページ更新、ニュースレター年4回発行、使用済み切手の寄贈） 			
主な財源	諸収入 自治宝くじコミュニティ助成金			300千円
評価・課題等	<p>○京丹後市国際交流協会では、多文化共生のまちづくりに向けた取り組みを独自に進めるとともに、京丹後市の実情にあわせた多数の活動を実施している。その結果、多くの市民の国際理解への関心が高まり、国際交流へ自主的に参加できる基盤が整った。</p> <p>○引き続き市民主体の活動を更に推進し、より多くの市民が参加できるよう協会及び協会の活動を広く周知することが求められる。また、自主財源による運営を検討するとともに、関係諸機関等との連携も深め、国際交流協会がより自立して活動できるよう検討を進める必要がある。</p>			
事業所管課	企画総務部／企画政策課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	07地域間交流推進事業
細事業名	02 友好都市交流事業			決算書 P.88
総合計画	基本方針	V パートナーシップ都市	計画項目	⑤ 国際交流と地域間交流の推進
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
28千円		30千円	2千円	93.3%
目的	平成20年1月11日に友好都市盟約を締結した木津川市との交流を促進し、災害時の相互支援や文化・産業・観光などの分野で交流・連携を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>木津川市との交流事業を続ける少年野球チームに対して、事業の推進を図るため、補助金を交付した。</p> <p>○木津川市との交流事業補助金 28千円</p> <p>【少年野球交流】</p> <p>8月に木津川市の少年野球チームが京丹後市を訪れ、京丹後市の少年野球チームと交流試合を行い、交流と親睦を深めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：8月7日（日） ・開催場所：豊栄山村広場 ・参加状況：京丹後市4チーム（78人）、木津川市4チーム（65人） ・試合：4試合 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○木津川市とは、子どもたちを中心に交流・連携を深めている。</p> <p>○行政間の交流の強化を始め、民間においても、より広い分野でさまざまな交流を促進していくため、改めて、友好都市の主旨・状況などをPRしていく必要がある。</p>			
事業所管課	企画総務部／企画政策課			